

2022年 9 月 25 日 実施

令和 4 年度 (第 67 回)
情報処理検定試験
〈ビジネス情報部門〉
第 2 級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 8 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は 30 分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. 第三者に内容がわからないようにある規則によって変換したデータを、元に戻すこと。
2. 企業や学校などの組織において、情報の共有やスケジュール管理などをネットワーク上でを行い、業務を効率化するためのソフトウェア。
3. プログラムの不具合やシステムの設計ミスなどによって生じる、安全性を確保する上での弱点や欠陥。
4. ネットワーク上で通信を行う際に用いられる一定の長さに分割されたデータ。送受信の際に送信元や宛先などの必要な情報を付加する。
5. コンピュータのファイルシステムにおいて、最上位のディレクトリよりも下位に作成されたすべてのディレクトリ。

解答群

- | | | |
|--------------|--------------|----------|
| ア. ルートディレクトリ | イ. ピアツーピア | ウ. 暗号化 |
| エ. グループウェア | オ. ファイアウォール | カ. パケット |
| キ. 復号 | ク. セキュリティホール | ケ. テザリング |
| コ. サブディレクトリ | | |

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. 産業財産権 2. IEEE 3. MIDI
4. UPS 5. ドット

<B群>

- ア. 小説、音楽、映画など、思想や感情を創作的に表現したものを保護するための権利。
- イ. 電子音楽の音の強さや音程などの演奏情報を記録する規格。記録したデータは自由に音程、音色を変えることができ、編曲する際などに使われている。
- ウ. アメリカに本部を置く、電気や情報工学分野の学術研究団体。これらの分野における規格の制定も行っている。
- エ. ディスプレイやプリンタなどにおいて、文字や画像などを表現するための構成要素となる、色情報を持たない最小単位の点。
- オ. アメリカにおける、工業規格の標準化や規格化を行う協会。自ら規格作成をするのではなく、提出された規格を承認する。
- カ. 音声データを圧縮する規格の一つ。音質をほとんど劣化させずに圧縮でき、PCやスマートフォンで音楽を聴く際などに使われている。
- キ. 補助記憶装置の一つで、磁性材料を表面に塗布させた円盤を高速回転させることにより、データを読み書きする装置。
- ク. 画像を点の集まりとして保存したファイル形式。画質の劣化はないがデータの容量が大きくなる。
- ケ. 停電などによりコンピュータ機器や設備の電力が断たれた場合に、電力を一定時間供給する電源装置。
- コ. 特許権、実用新案権、意匠権、商標権の総称。新しい発明や発想に関して模倣から保護し、独占的に使用できる権利。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の 1101 と2進数の 110 との差を表す10進数。

ア. 7

イ. 14

ウ. 19

2. 企業や学校などの組織において、同一のソフトウェアを複数の機器やユーザが使用することを許可する使用許諾契約。

ア. フリーウェア

イ. サイトライセンス

ウ. ランサムウェア

3. パスワードなどの本人のみが知っている情報やICカードなどの本人のみが所持している物品、静脈などの本人の身体的特徴のうち、複数のものを組み合わせて認証を行う方式。

ア. シングルサインオン

イ. フルコントロール

ウ. 多要素認証

4. スマートフォンやタブレットなどのネットワーク接続に対応した機器同士の無線接続を保証する規格。

ア. SSID

イ. Wi-Fi

ウ. OSS

5. ある図書館におけるビジネス・経済書籍貸出表と、政治・社会書籍貸出表を積集合した仮想表を作成する。作成された仮想表のレコード件数。

ビジネス・経済書籍貸出表

利用者番号	利用者名
1105	上村 ○○
1113	久保 ○○
1119	瀬川 ○○
1120	谷口 ○
1125	松田 ○○○
1132	安原 ○○
1135	渡辺 ○○

政治・社会書籍貸出表

利用者番号	利用者名
1101	相田 ○○
1105	上村 ○○
1110	金原 ○○
1115	小久保 ○
1118	鈴木 ○○
1120	谷口 ○
1128	目黒 ○○○
1132	安原 ○○
1134	吉浦 ○○

ア. 3

イ. 4

ウ. 13

- 【4】 ある音楽動画配信サービス会社では、購入された作品を次のようなリレーショナル型データベースで管理している。次の各問いに答えなさい。なお、DVD購入価格はダウンロード価格の1.5倍である。

動画表

動画コード	動画名	出演者コード	ダウンロード価格
M01	THE SOUL	A001	2300
M02	冬眠	A005	1200
M03	野兎	A003	2500
M04	in 北海道	A005	800
M05	chocolat	A004	1200
M06	1stワンマン	A002	3200
M07	herbivorous	A003	3800
M08	ACE	A001	2700

出演者表

出演者コード	出演者名	ジャンル
A001	SOUL	ロック
A002	大袋	ポップス
A003	hare	ジャズ
A004	cocoa	ポップス
A005	badgers	ロック

利用表

利用日	顧客コード	動画コード	利用種別
2022/08/01	C0004	M08	2
2022/08/01	C0003	M02	2
2022/08/02	C0009	M03	1
2022/08/03	C0001	M05	1
2022/08/04	C0005	M05	1
2022/08/05	C0008	M02	1
2022/08/07	C0005	M05	2
2022/08/07	C0002	M03	1
2022/08/08	C0001	M06	1
2022/08/08	C0007	M03	2
2022/08/09	C0009	M06	1
2022/08/09	C0002	M02	2
2022/08/11	C0001	M03	1
2022/08/11	C0007	M07	1
2022/08/12	C0002	M07	1
2022/08/12	C0003	M01	2
2022/08/12	C0006	M04	1
2022/08/13	C0006	M02	1
2022/08/14	C0009	M06	2
2022/08/14	C0005	M06	1
2022/08/15	C0008	M01	1
2022/08/15	C0004	M01	2

顧客表

顧客コード	顧客名	性別	年齢
C0001	山下 ○○	女	18
C0002	小池 ○○	男	35
C0003	多田 ○○	男	27
C0004	加瀬 ○○	女	42
C0005	渡辺 ○○	女	20
C0006	広田 ○○	男	39
C0007	河野 ○○	女	64
C0008	清瀬 ○○	男	34
C0009	宮本 ○○	男	19

(注) 「利用種別」は、1 がダウンロード、2 がDVD購入である。

- 問1. 動画表の主キーと外部キーの組み合わせとして適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、主キーは必要最低限かつ十分な条件を満たしていること。

(主キー)

ア. 動画コード

イ. 動画コード

ウ. 出演者コード

(外部キー)

なし

出演者コード

動画コード

問2. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 出演者名
FROM 出演者表
WHERE ジャンル = 'ポップス'
```

ア.

出演者名
大袋
cocoa

イ.

出演者名
SOUL
hare
badgers

ウ.

出演者名
SOUL
badgers

問3. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 動画名
FROM 動画表, 利用表
WHERE 動画表.動画コード = 利用表.動画コード
AND 利用日 = '2022/08/11'
```

ア.

動画名
ACE
冬眠

イ.

動画名
野兎
herbivorous

ウ.

動画名
1stワンマン
冬眠

問4. 次のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 顧客名, ダウンロード価格 * 1.5 AS 金額
FROM 動画表, 顧客表, 利用表
WHERE 動画表.動画コード = 利用表.動画コード
AND 顧客表.顧客コード = 利用表.顧客コード
AND ダウンロード価格 >= 2500
AND 利用種別 = 2
```

ア.

顧客名	金額
加瀬 ○○	4050
河野 ○○	3750

イ.

顧客名	金額
宮本 ○○	3750
小池 ○○	3750
山下 ○○	3750

ウ.

顧客名	金額
加瀬 ○○	4050
河野 ○○	3750
宮本 ○○	4800

問5. 次のSQL文を実行したとき、表示される適切な数値を答えなさい。

```
SELECT COUNT(*) AS 実行結果
FROM 顧客表
WHERE 性別 = '女'
AND 年齢 <= 20
```

実行結果
※

(注) ※印は、値の表記を省略している。

【5】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、あるクリーニング店における洗濯物仕上がり日計算表である。このクリーニング店では、仕上がり日は3営業日後である。受付日から3日以内に日曜日が含まれる場合、仕上がり日は4日後となる。「受け付け」の「日付」をもとに「仕上がり」の「日付」を求める。B5に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。なお、この店の定休日は、日曜日のみである。

	A	B	C
1			
2	洗濯物仕上がり日計算表		
3		日付	曜日
4	受け付け	2022/9/23	金
5	仕上がり	2022/9/27	火

- ア. =IF(WEEKDAY(B4,2)=7,B4+5,B4+2)
 イ. =IF(WEEKDAY(B4,2)>=4,B4+3,B4+4)
 ウ. =IF(WEEKDAY(B4,2)>=4,B4+4,B4+3)

(注) WEEKDAY関数の第2引数が 2 の場合、戻り値として、1 (月曜日) ~ 7 (日曜日) を返す。

問2. 次の表は、10進数値→2進数値変換表である。B3に入力された10進数を、2進数に変換して「2進数値」に表示する。B6に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をI6までコピーする。なお、入力する10進数は1~255の整数とする。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	10進数値→2進数値変換表								
3	10進数値	83							
4									
5	桁の重み	128	64	32	16	8	4	2	1
6	2進数値	0	1	0	1	0	0	1	1

- ア. =INT(MOD(\$B\$3,B5)/2)
 イ. =MOD(INT(\$B\$3/B5),2)
 ウ. =INT(MOD(B3,B5)/2)

問3. 次の表は、ある氷菓子販売店における販売数および販売額一覧表である。「販売額」は、季節ごとに「値引率」を引いた「単価」に「販売数」を掛けて求める。G9に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をJ12までコピーする。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2	販売数および販売額一覧表									
3							値引率			
4							春季	夏季	秋季	冬季
5							10%	0%	10%	20%
6										
7			販売数				販売額			
8	品名	単価	春季	夏季	秋季	冬季	春季	夏季	秋季	冬季
9	A品	300	800	1,520	940	650	216,000	456,000	253,800	156,000
10	B品	450	620	1,060	810	510	251,100	477,000	328,050	183,600
11	C品	480	700	1,240	1,000	870	302,400	595,200	432,000	334,080
12	D品	520	230	450	280	200	107,640	234,000	131,040	83,200

$$= \text{a} * (1 - \text{b}) * \text{C9}$$

- ア. \$G\$5 イ. B\$9 ウ. \$G5
 エ. \$B\$9 オ. G\$5 カ. B\$9

問4. 次の表は、ある高等学校における学校説明会の第1回から第3回の参加者数表と、それを集計する合計参加者数表である。シート名「合計」のC4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

シート名「第1回」

	A	B	C	
1				
2	第1回参加者数表			
3	学科名	区分	人数	
4	普通科	生徒	125	
5		保護者	96	
6	商業科	生徒	163	
7		保護者	124	
8				
	第1回	第2回	第3回	合計

シート名「第2回」

	A	B	C	
1				
2	第2回参加者数表			
3	学科名	区分	人数	
4	普通科	生徒	221	
5		保護者	187	
6	商業科	生徒	254	
7		保護者	230	
8				
	第1回	第2回	第3回	合計

シート名「第3回」

	A	B	C	
1				
2	第3回参加者数表			
3	学科名	区分	人数	
4	普通科	生徒	184	
5		保護者	160	
6	商業科	生徒	185	
7		保護者	145	
8				
	第1回	第2回	第3回	合計

シート名「合計」

	A	B	C	
1				
2	合計参加者数表			
3	学科名	区分	人数	
4	普通科	生徒	530	
5		保護者	443	
6	商業科	生徒	602	
7		保護者	499	
8				
	第1回	第2回	第3回	合計

- ア. =SUM(第1回:第3回!C4)
 イ. =AVERAGE(第1回:第3回!C4)
 ウ. =SUM(合計!C4)

問5. 次の表は、関東地区における区間別旅客数ランキングである。D80は、「発地」が羽田以外の「旅客数」の合計を表示する。D80に設定する式として適切なものを選び記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	関東地区における区間別旅客数ランキング			
3	順位	発地	着地	旅客数
4	1	羽田	新千歳	9,058,751
5	2	羽田	福岡	8,725,291
6	3	羽田	那覇	5,961,204
7	4	羽田	伊丹	5,478,443
8	5	羽田	鹿児島	2,518,890
9	}	}	}	}
69	66	茨城	那覇	90,068
70	67	成田	仙台	84,572
71	68	羽田	中標津	78,969
72	69	成田	石垣	74,373
73	70	羽田	紋別	67,773
74	71	成田	長崎	59,611
75	72	成田	新潟	32,942
76	73	成田	高知	28,610
77	74	羽田	久米島	14,635
78	75	成田	下地島	694
79	旅客数総計			69,776,033
80	うち羽田発以外の旅客数			7,705,408

- ア. =D79-SUMIFS(B4:B78,D4:D78,"羽田")
 イ. =D79-SUMIFS(D4:D78,B4:B78,"羽田")
 ウ. =SUMIFS(D4:D78,B4:B78,"羽田以外")

【6】 次の表は、あるフォトコンテストにおける一次審査結果表である。作成条件にしたがって、各問いに答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	フォトコンテスト一次審査結果表										
2	フォトコンテスト一次審査結果表										
3	フォトコンテスト一次審査結果表										
4	No.	参加者名	部門	表現性		独創性		瞬間性		得点合計	結果
5				得点	評価	得点	評価	得点	評価		
6	S01J	大西 ○○	人物	65	B	71	B	100	A	236	※
7	S02F	大沢 ○○	風景	34	C	91	B	89	B	214	※
8	S03D	池 ○○	動物	93	B	96	A	80	B	269	※
9	S04D	永沢 ○○	動物	73	B	34	C	87	B	194	※
10	S05F	佐藤 ○○	風景	71	B	70	B	76	B	217	※
11	S06J	恩田 ○○	人物	31	C	78	B	33	C	142	※
12	S07J	星 ○○	人物	75	B	46	C	42	C	163	※
13	S08D	須賀 ○○	動物	85	B	89	B	65	B	239	※
14	S09F	大出 ○○	風景	76	B	90	B	85	B	251	※
15	S10D	近藤 ○○	動物	70	B	56	C	78	B	204	※
16	S11J	江川 ○○	人物	89	B	69	B	77	B	235	※
17	S12J	城 ○○	人物	99	A	99	A	82	B	280	※
18	S13D	水村 ○○	動物	72	B	57	C	52	C	181	※
19	S14D	村上 ○○	動物	57	C	95	A	73	B	225	※
20	S15F	小泉 ○○	風景	50	C	100	A	84	B	234	※
21											
22	部門別集計表			評価表				得点合計上位者一覧表			
23	コード	部門	平均	得点		評価		順位	得点合計	参加者名	
24	F	風景	229.0	0 ~ 59		C		1	280	城 ○○	
25	D	動物	218.7	60 ~ 94		B		2	269	池 ○○	
26	J	人物	211.2	95 ~ 100		A		3	251	大出 ○○	

(注) ※印は、値の表記を省略している。

作成条件

- 「フォトコンテスト一次審査結果表」は、次のように作成する。なお、「得点合計」に同点はないものとする。
 - 「No.」は次のように構成されている。
例 S01J → S 01 J
選手コード 選手番号 部門コード
 - 「部門」は、「No.」の右端から1文字を抽出し、「部門別集計表」を参照して表示する。
 - 「表現性」の「評価」は、「得点」をもとに、「評価表」を参照して表示する。なお、「独創性」、「瞬間性」の「評価」も同様に求める。
 - 「得点合計」は、「表現性」から「瞬間性」の「得点」の合計を求める。
 - 「結果」は、K6に次の式を設定し、K20までコピーする。
=IF(OR(COUNTIFS(D6:I6,"A")>=1,J6>=250),"通過","")
- 「部門別集計表」の「平均」は、「部門」ごとに「フォトコンテスト一次審査結果表」の「得点合計」の平均を求める。ただし、小数第1位未満を四捨五入し、小数第1位まで表示する。
- 「得点合計上位者一覧表」は、次のように作成する。
 - 「得点合計」は、「フォトコンテスト一次審査結果表」の「得点合計」における上位3位を表示する。
 - 「参加者名」は、「得点合計」をもとに、「フォトコンテスト一次審査結果表」を参照して、「参加者名」を表示する。

問1. C6に設定する式として、適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC20までコピーする。

- ア. =VLOOKUP(MID(A6,2,1), \$A\$24:\$B\$26,2,FALSE)
- イ. =VLOOKUP(RIGHT(A6,1), \$A\$24:\$B\$26,2,FALSE)
- ウ. =VLOOKUP(RIGHT(A6,1), \$A\$24:\$B\$26,2,TRUE)

問2. K6~K20に表示される 通過 の数を答えなさい。

問3. C24に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=ROUND(AVERAGEIFS(),1)

- ア. \$J\$6:\$J\$20,\$C\$6:\$C\$20,B24
- イ. \$C\$6:\$C\$20,\$J\$6:\$J\$20,B24
- ウ. \$C\$6:\$C\$20,B24,\$J\$6:\$J\$20

問4. J24に設定する式として、適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =LARGE(\$J\$6:\$J\$20,J6)
- イ. =LARGE(\$J\$6:\$J\$20,I24)
- ウ. =LARGE(\$B\$6:\$B\$20,I24)

問5. K24に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切なものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

= (a) (\$B\$6:\$B\$20, (b) (J24,\$J\$6:\$J\$20,0),1)

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| ア. MATCH | イ. SEARCH | ウ. INDEX |
| エ. MAX | オ. FIND | カ. MIN |

(令和4年9月25日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和4年度(第67回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問1	問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

【5】	問1	問2	問3		問4	問5
			(a)	(b)		

【6】	問1	問2	問3	問4	問5	
					(a)	(b)

小計	
----	--

試験場校名	受験番号

得点合計

(令和4年9月25日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和4年度(第67回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

審査基準

【1】	1	2	3	4	5
	キ	エ	ク	カ	コ

【2】	1	2	3	4	5
	コ	ウ	イ	ケ	エ

【3】	1	2	3	4	5
	ア	イ	ウ	イ	ア

【4】	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	ア	イ	ウ	2

各3点
20問

小計

60

【5】	問1	問2	問3		問4	問5
			(a)	(b)		
	ウ	イ	カ	オ	ア	イ

【6】	問1	問2	問3	問4	問5	
					(a)	(b)
	イ	6	ア	イ	ウ	ア

※ 複数解答問題は、問ごとにすべてができて正答とする。

各4点
10問

小計

40

得点合計

100

2022年 9月25日実施

令和 4 年度 (第 67 回)
情報処理検定試験
〈ビジネス情報部門〉
第 2 級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート名「報告書」のA1のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は 2 ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、1 ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

次の表は、あるフッキング教室における経営分析報告書である。作成条件にしたがって、シート名「講座表」とシート名「集計表」から、シート名「報告書」を作成しなさい。

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

1. 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

(設定する書式：罫線
設定する数値の表示形式：3桁ごとのコンマ，%，小数の表示桁数)

2. 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。

3. グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。

4. 「1. 講座別集計表」は、次のように作成する。

(1) 「講座名」は、「コード」をもとに、シート名「講座表」を参照して表示する。

(2) 「講座数」は、シート名「集計表」から「コード」ごとの件数を求める。

(3) 「参加人数計」は、シート名「集計表」から「コード」ごとに「参加人数」の合計を求める。

(4) 「売上金額計」は、シート名「集計表」から「コード」ごとに「売上金額」の合計を求める。

(5) 「順位」は、「売上金額計」を基準として、降順に順位を求める。

(6) 「備考」は、「参加人数計」が100以上、または「売上金額計」が200000以上の場合、○を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。

5. 「2. コース別集計表」は、次のように作成する。

(1) 「参加人数合計」は、シート名「集計表」から「コース」ごとに「参加人数」の合計を求める。

(2) 「売上金額合計」は、シート名「集計表」から「コース」ごとに「売上金額」の合計を求める。

(3) 「合計」は、各列の合計を求める。

(4) 「平均売上金額」は、シート名「集計表」から「コース」ごとに「売上金額」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。

(5) 「割合」は、次の式で求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。

「売上金額合計 ÷ 売上金額合計の合計」

6. 複合グラフは、「2. コース別集計表」から作成する。

(1) 数値軸（縦軸）の目盛は、最小値（150）、最大値（400）および間隔（50）を設定する。

(2) 第2数値軸（縦軸）の目盛は、最小値（5,000）、最大値（30,000）および間隔（5,000）を設定する。

(3) 軸ラベルの方向を設定する。

(4) 凡例の位置を設定する。

(5) データラベルを設定する。

	A	B	C	D
1				
2	講座表			
3	コード	講座名	コース	金額
4	BA1	デミハンバーグ	ベーシック	2,100
5	BA2	さばのみそ煮	ベーシック	2,000
6	}	}	}	}
16	EX3	野菜コロッケ	エキスパート	2,100
17	EX4	ロールキャベツ	エキスパート	1,500

(講座表)

	A	B	C	D	E	F
1						
2	集計表					
3	番号	開講日	コード	コース	参加人数	売上金額
4	1	2022/8/1	AD2	アドバンス	6	13,800
5	2	2022/8/1	BA1	ベーシック	14	29,400
6	}	}	}	}	}	}
92	89	2022/8/30	BA3	ベーシック	17	30,600
93	90	2022/8/30	EX4	エキスパート	8	12,000

(集計表)

	A	B	C	D	E	F	G	H
--	---	---	---	---	---	---	---	---

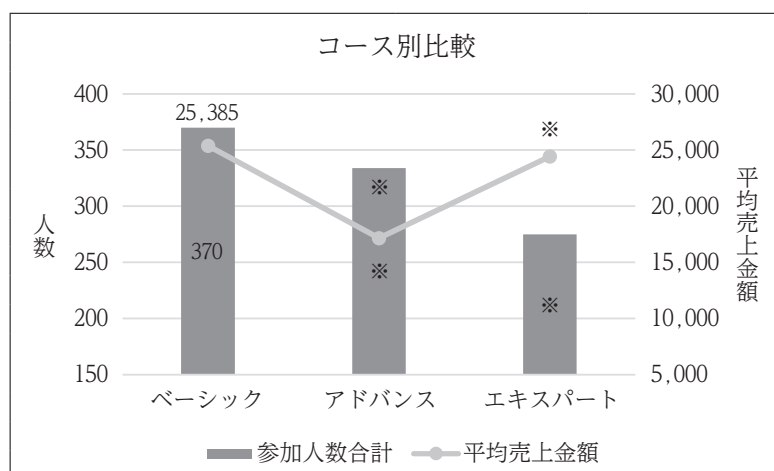
経営分析報告書

1. 講座別集計表

コード	講座名	講座数	参加人数計	売上金額計	順位	備考
BA3	チーズケーキ	7	102	183,600	3	○
BA1	※	※	※	※	※	※
BA4	※	※	※	※	※	※
BA2	※	※	※	※	※	※
EX4	※	※	※	※	※	※
EX1	※	※	※	※	※	※
AD6	※	※	※	※	※	※
AD1	※	※	※	※	※	※
EX3	※	※	※	※	※	※
EX2	※	※	※	※	※	※
AD2	※	※	※	※	※	※
AD4	※	※	※	※	※	※
AD5	※	※	※	※	※	※
AD3	※	※	※	※	※	※

2. コース別集計表

コース	参加人数合計	売上金額合計	平均売上金額	割合
ベーシック	370	660,000	25,385	33.8%
アドバンス	※	※	※	※
エキスパート	※	※	※	※
合計	※	※		



(報告書)

(令和4年9月25日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和4年度(第67回)情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技

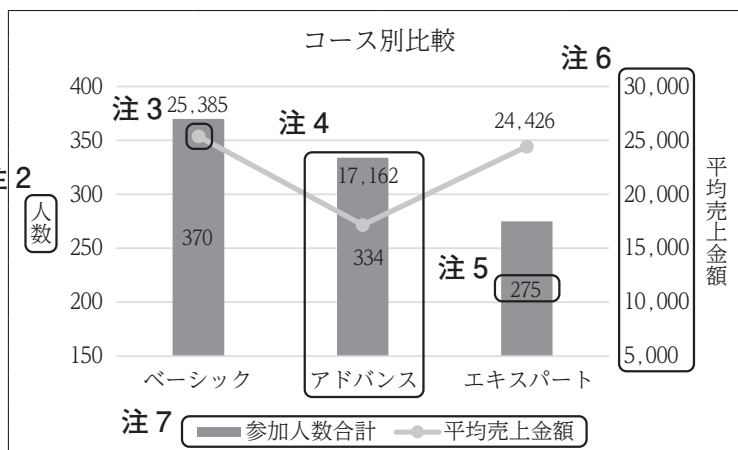
審査基準

A	B	C	D	E	F	G	H
1	経営分析報告書						
2							
3							
4	1. 講座別集計表						
5	コード	講座名	講座数	参加人数計	売上金額計	順位	備考
6	BA3	チーズケーキ	7	102	183,600	3	○
7	BA1	デミハンバーグ	7	100	210,000	2	○
8	BA4	基本の肉じゃが	6	87	104,400	10	
9	BA2	さばのみそ煮	6	81	162,000	5	
10	EX4	ロールキャベツ	7	80	120,000	9	
11	EX1	ホールケーキ	7	76	266,000	1	○
12	AD6	炊き込みご飯	6	67	80,400	13	
13	AD1	ガトーショコラ	7	63	176,400	4	
14	EX3	野菜コロッケ	7	60	126,000	7	
15	EX2	バームクーヘン	6	59	147,500	6	
16	AD2	チキンソテー	7	53	121,900	8	
17	AD4	海鮮チリソース	5	52	88,400	12	
18	AD5	白玉あんみつ	6	50	65,000	14	
19	AD3	ビーフシチュー	6	49	102,900	11	

注1

2. コース別集計表

コース	参加人数合計	売上金額合計	平均売上金額	割合
ベーシック	370	660,000	25,385	33.8%
アドバンス	334	635,000	17,162	32.5%
エキスパート	275	659,500	24,426	33.7%
合計	979	1,954,500		



配点

- ① 表の作成 () の箇所 …… 5点×13箇所=65点
 注1 EX1が○,AD6が空白。
- ② 罫線 …… 5点×1箇所=5点 (2つの表の罫線が正確にできている)
- ③ グラフの作成 () の箇所 …… 5点×6箇所=30点
 注2 方向。
 注3 ベーシックの平均売上金額が折れ線グラフであること。マーカーの有無は問わない。
 注4 アドバンスの参加人数合計が集合縦棒グラフであること。データラベルの有無は問わない。
 注5 数値(275)。
 注6 最小値 (5,000), 最大値 (30,000) および間隔 (5,000)。
 注7 位置はグラフの下側にあること。左右の順序は問わない。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。